

## 2019年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2020年3月27日
研究・研修課題名	植込み型心臓デバイス認定士の取得
研究・研修組織名(所属)	一般社団法人日本不整脈心電学会
研究・研修責任者名(所属)	中井 重孝 (MEセンター)
研究・研修実施者名(所属)	崎山 貴也 (MEセンター)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果 ( )
該当者名(所属)	崎山 貴也 (MEセンター)
学会名(会期・場所)、認定名等	植込み型心臓デバイス認定士
演題名・認証交付元等	一般社団法人日本不整脈心電学会
取得日・認定期間等	2020年4月1日から2025年3月31日
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容①目的

今年度より始まる医療従事者向けの「植込み型心臓デバイス認定士」の取得を通して、植込み型心臓デバイスに特化し、患者教育も含めた管理を学ぶ。

また、患者や医療スタッフに対する植込み型心臓デバイスの説明や指導を行うために植込み型心臓デバイスに精通しているという証明のため。

②方法

指定講習会を受講後、認定試験を受験・合格後、認定申請を行う。

①指定講習会

日時：2019年7月24日 場所：パシフィコ横浜

②認定試験

日時：2019年11月17日 場所：TOC 有明コンベンションホール

③成果

患者管理・指導および遠隔モニタリングの役割など診療では知ることのできなかつたことを学ぶことが出来た。

その結果、ペースメーカー植込み後の患者指導について病棟看護師から質問を受ける機会が増え、ペースメーカー外来では患者からの質問に対し、メーカーへ確認する事が減ったため、外来時間の短縮につながっている。

また、ICD(植込み型除細動器)、CRT-D(除細動機能付き両心室ペースメーカー)の方へ、遠隔モニタリングの導入を行った。これまではペースメーカー外来で年2回の定期チェックであったが、遠隔モニタリングによる最低月1回のチェックがインターネットを介し可能となった為、心不全傾向や不整脈出現の有無がすぐわかり、早期介入の一助となっている。また、遠隔モニタリング加算を請求できるようになったため、増収にもつながったと考えている。